

指定管理評価表(魚つり公園・魚釣施設等)

平成31年3月31日現在

施設概要	尼崎市立魚つり公園(尼崎市平左衛門町66) 開館時間: 魚釣施設・駐車場 5・6・11月 6:00～19:00 7～10月 5:00～20:00 12～4月 7:00～17:00(休館日:火曜日、年末年始) 施設設置目的: 市民に安全で快適な魚釣りの場、スポーツの場及び憩いの場を提供することにより、市民の余暇の活用及び健康の増進を図る。 事業内容: 魚つり公園・魚釣施設の管理運営			
指定管理者の名称	ハウスビルシステム・尼漁開発グループ			
指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日			
業務概要	魚釣り施設、駐車場又は管理棟内に置いてする行為の許可、その取消し 魚釣り施設等の利用(付属設備のうち、規則で定めるものの利用を含む。.)に関する業務 魚釣り施設等及び管理棟の施設並びにこれらの付属設備の維持管理業務			
利用状況等	項目名	平成30年度	平成29年度	平成28年度
	魚釣り施設利用者数	18,584 人	29,884 人	31,435 人
	施設稼働率	29.0 %	29.0 %	41.4 %
	自主事業開催回数	3 回	5 回	5 回
所管課・所管課長名	都市整備局土木部公園維持課・春田 孝文			
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日			

評価項目	説明	評価	評価コメント
1 サービスの質の維持・向上		A	新聞社等広告媒体の活用及びHPへの釣果情報の掲載、夏季期間の定休日営業を行うなど利用促進に努めた。BBQエリアの拡大、子どもへの釣り堀サービス券の配布により、魚釣施設との連携を図った。台風被害に伴い駐車場精算機が破損したものの、料金収受を人力で対応し、駐車場の営業を再開した。
自主事業・指定事業	計画に沿って、積極的に自主事業・指定事業に取り組んでいるか		
サービス向上	サービス向上の取組みがされているか		
施設利用者数	施設利用者の掘り起こしがされているか		
利用者要望の把握	利用者要望の把握がされているか		
事業計画性、透明性	事業が計画的に、かつ透明性を確保して実施されているか		
住民・利用者の参画	住民または利用者とのパートナーシップを推進しているか		
2 適正な施設の管理		A	施設の安全確保及び運営管理に適切な人員が配置されている。緊急時の安全管理マニュアルを作成するとともに、職員全員参加による、総合訓練を実施。個人情報の保有は最低限とし、金庫保管としている。台風被害後は、駐車場等の漂流物を迅速に撤去した。
施設保守・管理	施設の保守、管理が適正に実施されているか		
職員体制	合理的な配置か、責任体制が整った配置か		
危機管理	事故・緊急時の体制が十分に整備されているか		
個人情報管理	個人情報の管理が適正であるか		
職員研修	職員研修が十分に実施されているか		
3 収支・経費節減		B	節電への取組として、自動販売機のディスプレイ部の消灯及び管理棟内3分の1の電灯をLED照明に更新した。
収支状況	収支の状況が適正かつ良好であるか		
経費節減の取組	経費節減の取組みがされているか、		
4 指定管理者の経営状況等		A	財務諸表により、財務の健全性に問題はないと検証しており、経営状況は良好である。
会計状況	適正な会計手続きがなされているか(監査報告書等による)		
経営状況	経営状況は良好か(貸借対照表、損益計算書等による)		
5 その他		B	文書類、帳簿、資料等については、適切に簿冊管理がなされており、毎年度、PDCAにより内部評価も実施している。
文書等の管理	文書類、帳簿、備品、資料等が適切に管理されているか		
評価の実施	内部評価を実施しているか		

指定管理者選定に係る事業計画書の主な取組内容	左記に関する取組状況とその取組に対する評価
・他魚釣り施設との連携 ・HP更新及びリーフレット作成等周知向上活動 ・各種釣り大会の実施 ・ポイントサービスの実施 ・ライフジャケットの無料貸出	指定管理者が他市で管理運営している釣り施設と連携するとともに、ホームページによる釣果情報の発信及びリーフレットの作成により利用促進を図っている。また、手ぶらでも釣りができることをPRするとともに、SNS(LINE)を活用した広報等により、新規利用者の発掘に努めている。また、釣り具店と提携した釣りイベントの開催も実施している。

総合評価	総合評価の理由、今後の課題等
A	夏季期間の定休日営業を実施するとともに、BBQエリアの拡大、子どもへの釣り堀サービス券を配布するなどのサービスを提供した。また、手ぶらでも釣りができることをPRし、女性や若年層に向けた情報発信ツールとして、SNS(LINE)の活用などの工夫をこらしたものの、釣果不良もあって、上期の利用者数が伸び悩んだ。台風被害後は、釣り桟橋及び駐車場精算機の破損により営業再開の目途が立たない状況となったが、漂流物等の撤去作業に加え、駐車場の料金収受を人力で行うなど、駐車場の営業を再開した。被災した魚釣施設の再開後は、リニューアルオープンの周知案内に加え、利用者拡大に向けた取り組み、多様なイベントを催すなど、魚つり公園の活性化を図って欲しい。

※ 評価は、A～Eの5段階評価とする。

※ 確認調査の結果をチェックリスト等に記入する。更に1～5の大項目ごとに評価を行った後、総合評価を行うこと。

※ A:非常に良好である又は非常に成果があった。 B:やや良好である又はやや成果があった。 C:取組状況の水準が普通である。

D:やや改善の余地があった。 E:多くの改善すべき点が見受けられる。